

I-O DATA

SmartMedia Floppy Disk Adapter

FPFDC -ADP

取扱説明書

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

58084-02

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
- 5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 13) お客様は、本製品または、その使用权を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- FlashPath は、SmartDisk Corporation の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、スマートメディア用フロッピーディスクアダプタ「FPFDC -ADP」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。



本書の見方

以下のフローに沿って、必要な箇所をお読みください。

取り付け前の準備を行います。必ずお読みください。

第 1 章



サポートソフトをインストールして、使ってみましょう。

第 2 章



本書での呼び方

| 呼び方 | 意 味 |
|------------------|---|
| Windows Me | Microsoft® Windows® Millennium Edition |
| Windows 98 | Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition |
| Windows 95 | Microsoft® Windows® 95 Operating System |
| Windows 2000 | Microsoft® Windows® 2000 Professional |
| Windows Me/98/95 | Windows Me、Windows 98 および Windows 95 の総称 |
| Windows | Windows Me/98/95 および Windows 2000 の総称 |

もくじ

| | |
|------|----------|
| はじめに | |
| もくじ | ii |
| 特長 | iv |

1 ご使用になる前に

必ずお読みください

| | | |
|--------------|-------|-------|
| 箱を開けたら | | 2 ページ |
| 対応している機種とOS | | 4 ページ |
| 注意していただきたいこと | | 5 ページ |

2 Windows で使うには

取り扱い編

| | | |
|---------------|-------|--------|
| 電池を入れるには | | 11 ページ |
| スマートメディアの出し入れ | | 13 ページ |

インストール編

| | | |
|----------------|-------|--------|
| サポートソフトのインストール | | 14 ページ |
|----------------|-------|--------|

使い方編

| | |
|------------------|--------|
| FPFDC -ADP を使うには | 16 ページ |
| スマートメディアのフォーマット | 18 ページ |
| ステータスマニタを使うには | 20 ページ |

3 付 録

| | |
|----------------|--------|
| 困ったときには < 目次 > | 26 ページ |
| 困ったときには | 27 ページ |
| アンインストール | 30 ページ |
| ハードウェア仕様 | 31 ページ |

| | |
|------------------|--------|
| サポートセンターへのお問い合わせ | 32 ページ |
| サポートソフトのバージョンアップ | 33 ページ |
| 保証について | 34 ページ |
| 修理について | 35 ページ |

特長

フロッピーディスク感覚の簡単操作

デジタルビデオカメラなどで使ったスマートメディアを、フロッピーディスク感覚で簡単にアクセスできるようになります。画像などのデジタルデータをパソコンへ取り込む場合など、手軽でスピーディーになります。

3.3V、5V のスマートメディアに両対応

大容量フロッピーディスクとしても利用可能

大容量の記録メディアをサポートしているので、大容量フロッピーディスクとして利用することもできます。

また、スマートメディアは超小型なので保存するときも便利。フロッピーディスクより頼りになり、MO より手軽に利用できます。

ステータスマニタを標準搭載

電池の残量などがすぐわかる「FlashPath Status」を標準装備。常にタスクバーに表示されるので、安心です。

アダプタだから... 接続やコード配線、置き場所も不要

標準インターフェイス接続のフロッピーディスクドライブを使うので、スマートメディア用の特別なドライブを増設する必要がありません。

接続の手間やコード配線も不要で、置き場所も要らないから、パソコン回りもすっきり。

1

ご使用になる前に

この章では、本製品をご使用になる上で必要となる事項を説明しますので、最初に必ずお読みください。



P2 箱を開けたら

箱の中に入っているものを確認してください。また、ユーザー登録の方法を説明してありますので、必ず、登録をお願いします。



P4 対応している機種とOS

対応機種や対応OSについて説明します。お取り付けになる前に、ご使用のパソコンがこれらの条件を満たしているか、ご確認ください。



P5 注意していただきたいこと

取り付け時や使用時の注意点を説明しています。必ずお読みになり、安全で快適にご使用ください。

箱を開けたら



中身を確認してください

| 内容物 | 詳細 | 個数 |
|--------------------------------|---|----|
| スマートメディア用 フロッピーディスク アダプタ | FPFDC -ADP | 1枚 |
| リチウムボタン電池 | CR2016 (動作確認用) | 2個 |
| キャリングケース | FPFDC -ADP を入れる透明のケース | 1個 |
| サポートソフト | 「Windows Me/98/95 用 FPFDC -ADP サポートソフト」フロッピーディスク (3.5 インチ 2HD) | 1枚 |
| | 「Windows 2000 Professional 用 FPFDC -ADP サポートソフト」フロッピーディスク (3.5 インチ 2HD) | 1枚 |
| その他 | 取扱説明書 (本書) | 1冊 |
| | ハードウェア保証書 | 1枚 |
| | ユーザー登録カード | 1枚 |
| | Ver シール | 2枚 |
| | ハードウェアシリアル No. シール | 1枚 |
| | 安全で快適にお使いいただくために | 1冊 |

万が一、不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
本製品に添付されているリチウムボタン電池は動作確認用です。ご使用の際は、CR2016 または相当品のリチウムボタン電池を別途お買い求めください。
推奨電池は、東芝電池・日立マクセル・SONY 製です。



箱 梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。



ユーザー登録を行ってください

登録の準備をします

- ・Verシールを所定の場所に貼ります。

添付の Ver シールを、ユーザー登録カード、サポートソフトディスクの「Ver シール」と書かれている場所、本書の巻末の3個所に貼ってください。

- ・ハードウェアシリアル シールを所定の場所に貼ります。

添付のハードウェアシリアル シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書の2個所に貼ってください。

ユーザー登録をします

インターネットによる登録と、ハガキによる登録の2通りがあります。いずれかの方法で登録を行ってください。

- ・インターネットによる登録

<http://www.iodata.co.jp/reg>

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

上記のアドレスにある「オンラインユーザー登録」のフォームにて、ユーザー登録を行ってください。

オンライン登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

- ・ハガキによる登録

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入の上、弊社まで必ずご返送ください。



ハガキ登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れなどがあつた場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

対応している機種とOS

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。ご使用の機種や環境を再度ご確認ください。

| | |
|--------------------------------|--|
| 機種 | <ul style="list-style-type: none"> ● NEC PC98-NX シリーズ ● DOS/V マシン¹ ● NEC PC-9821 シリーズ² |
| OS (日本語版のみ) | Windows 2000 ³ Windows Me Windows 98 (Second Edition 含む) Windows 95 |
| フロッピーディスク ドライブ ⁴ | 標準 I/F 接続で 1.44M バイトをサポートしているドライブ |
| スマートメディア | <ul style="list-style-type: none"> ● 3.3V : 2~128M バイト ● 5V : 2~4M バイト (弊社製 PCFDC、PCFDC、PCFDC ⁵ は全てご使用いただけます) |
| リチウムボタン電池 | CR2016 × 2 個 (推奨電池は、東芝電池・日立マクセル・SONY 製です) |



- 1 弊社では、OADG 加盟メーカーのDOS/V マシンで動作確認を行っています。現在、以下の機種では使用できないことが確認されています。
 - ・シャープ Mebius PC-A435、A445、A445H、A455 シリーズ
 - MN-7030、7150、7230、7350、5400、5500 シリーズ
 - 4BM ThinkPad シリーズ
- 2 お使いのパソコンがNEC PC-9821 シリーズの場合、OS はWindows 95 のOSR2以降でご使用ください。また、Windows 2000 では使用できません。
- 3 NEC PC-9821 シリーズではご利用できません。
- 4 下記のフロッピーディスクドライブでは使用できません。
 - ・ATAPI、SCSI、PC カード、パラレルポート、USB 接続タイプ
 - ・SuperDisk (LS-120) または2.88M バイトの容量をサポートするタイプ
- 5 弊社製PCFDC は、メディアのID 機能は使用できません。

注意していただきたいこと

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては、本製品に同梱されている小冊子「安全で快適にお使いいただくために」を必ずお読みください。
ここでは、その小冊子の記載以外の注意点について説明します。



以下の注意事項を守らないと、使用者が**死亡**または**重傷**を負うことがあります。

- 本製品はリチウムボタン電池を使用します。リチウムボタン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、交換、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。電池を水に浸したり、100℃以上に熱したり、分解はしないでください。

リチウムボタン電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。



以下の注意事項を守らないと、使用者が**けが**をしたり**物的損害**を受けることがあります。

- 以下のような場所での本製品のご使用、保管は故障の原因となりますので避けてください。

極端な高温下または温度変化の激しい場所
直射日光や発熱(発煙、発火)する器具の近く

極端に湿気が多い場所やほこりの多い場所
衝撃を与えたり、衝撃、振動の加わる場所

強い磁力や電波が発生するものの近く(磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など)

2 使用する際の注意

ご使用になる前に必ず本製品に添付の「FPFDC -ADPサポートソフト」内のREADMEファイルをお読みください。



【高温注意】

パソコンの動作中や動作終了直後は、FPFDC -ADP がかなり熱くなることがありますので、取り扱いには充分ご注意ください。

FPFDC -ADP は、スマートメディアにライトプロテクトシールを貼っても、書き込み禁止を認識しませんので、誤ってデータを消去したり、上書きしないようご注意ください。

FPFDC -ADPへのアクセス中に取り出したり機器の電源を切った場合、スマートメディア内のデータが破壊されたり、スマートメディアが使用できなくなることがありますので絶対に取り出さないでください。

SmartDriveなどのディスクキャッシュソフトをお使いの場合は、FPFDC -ADPへはディスクキャッシュを設定しないでください。

デフラグ、スピードディスク等のディスク最適化ユーティリティは使用しないでください。メディアの書き込み可能回数が著しく低下します。

「スキャンディスク」を「完全」で行うと、スマートメディアの寿命を縮めてしまう場合があります。「標準」で行うことをおすすめします。

スマートメディア内のデータは、万が一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめ致します。

ホコリの付着を防ぐため、未使用時はケースに入れて保管してください。

電池交換をする際は、2個同時にし、「+」面が上になるように確認してください。また、電池カバーは確実に装着してください。（一回の電池交換で使用可能な時間は、連続3時間程度です。ただし、リード/ライトの割合、使用するスマートメディアの電圧、使用環境の温度などにより大きく変わります。電池の消耗を防ぐために、ご使用後はこまめにフロッピーディスクドライブから取り出すことをおすすめします。）

リチウムボタン電池の寿命(常温使用での目安)

| 動作スマートメディア | 連続読み込み | 連続書き込み |
|------------|--------|--------|
| 3.3V | 約6.4時間 | 約3時間 |
| 5V | 約1.3時間 | 約0.8時間 |

FPFDC -ADPは、電池寿命を延ばすためにシャットダウンモード(オートパワーオフ)を有しています。これは、フロッピーディスクドライブに装着した状態で、FPFDC -ADPに対して5分間アクセスがなかった場合に実行されます。このシャットダウンモードを解除するには、FPFDC -ADPをフロッピーディスクドライブから取り出し、再び挿入してください。

FPFDC -ADPを使用後は、フロッピーディスクドライブから取り出して保管してください。

FPFDC -ADPを使用後は、市販のフロッピーディスクドライブヘッドクリーナーでクリーニングするか、または不要なフロッピーディスクで正常に動作するか確認してください。

FPFDC -ADPの表面にラベルやシールを貼らないでください。

万が一FPFDC -ADPが変形した場合は、絶対にフロッピーディスクドライブなどに挿入しないでください。

FPFDC -ADPは、起動用ディスクとしては使用できません。

水、薬品、油などの液体には浸さないでください。

改造や分解は絶対に行わないでください。

スマートメディアの挿入部に異物を入れないでください。

電池使用上の注意を充分に守ってください。

3 本製品の修理は弊社修理係にご依頼ください。(本書 35 ページ参照)

4 データ保持について

FPFDC -ADPにおいて、記録したデータの消滅(破損)については、弊社は一切その責任を負いかねます。予めご了承ください。

大切なデータは別のメディア(MOディスク、フロッピーディスク、ハードディスクなど)にバックアップすることをおすすめ致します。

MEMO



2 Windows で使うには

この章では、本製品の基本的な取り扱い方法や、Windows へのインストール方法などを説明します。必ずお読みください。

取り扱い編 (必須)

本製品を使用する前に必ずお読みください。



P11 電池を入れるには

本製品にはリチウムボタン電池が2個必要です。ここでは電池の入れ方を説明します。ご使用前にまず電池を入れてください。



P13 スマートメディアの出し入れ

スマートメディアの入れ方や出し方を説明します。

インストール編 (必須)

本製品を使用する前に必ず行ってください。



P14 サポートソフトのインストール

サポートソフトのインストール方法を説明します。

使い方編(必須)

本製品を使用するときは必ずお読みください。



P16 FPFDC -ADP を使うには

マルチメディアカードを挿入した本製品を実際に使ってみましょう。ここでは使い方や使用時の注意事項などを説明します。



P18 スマートメディアのフォーマット

本製品を使用したスマートメディアのフォーマット方法を説明します。



P20 ステータスマニタを使うには

本製品にはリチウムボタン電池の残量などがすぐにわかる「FlashPath Status」が標準添付されています。ここでは使い方を説明します。

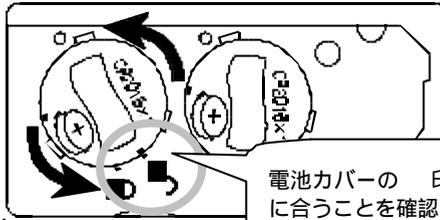
《取り扱い編》 電池を入れるには

本製品を使うにはリチウムボタン電池が2個必要です。ここでは電池の入れ方を説明します。ご使用前にまずリチウムボタン電池をご用意ください。

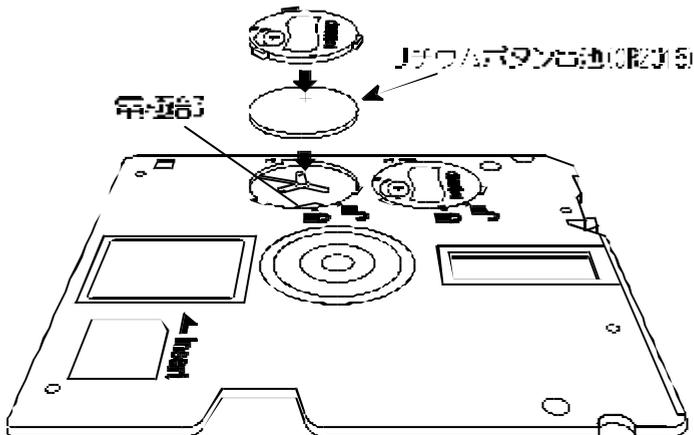


1 FPFDC -ADP を水平なところに置きます。

FPFDC -ADP 裏面の電池カバーを指先で押しながら、ゆっくり反時計回りに回します。



2 電池カバーを外し、リチウムボタン電池(CR2016)の「+」面を上にして、セットします。



3

電池カバーを元に戻し、電池カバーを指先で押しながら、ゆっくり時計回りに回します。



同じ方法で2個とも電池を入れます。



- ・電池交換の際は、必ず2個同時に交換してください。また、電池を入れるときは「+」面が上になっていることを確認してください。
- ・電池寿命を長くするために、FPFDC -ADP を使用するときだけ、フロッピーディスクドライブに挿入してください。フロッピーディスクドライブに挿入したままでは、電池を消耗してしまいます。
- ・電池の寿命は電池メーカーによって異なる場合があります。

《取り扱い編》

スマートメディアの出し入れ

本製品にスマートメディアを出し入れする方法を説明します。

スマートメディアの入れ方

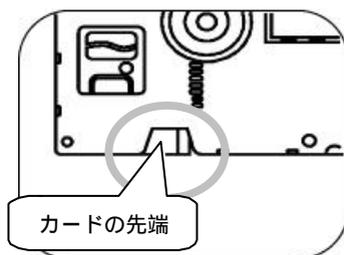
FPFDC -ADP のカードホルダーにスマートメディアを差し込みます。カードの向きに注意して水平に奥まで差し込んでください。



- ・スマートメディアは、必ず正しい向きに入れてください。裏表を逆に入れると読み出し/書き込みができません。
- ・スマートメディアにライトプロテクトシールを貼っても、本製品は書き込み禁止を認識しません。誤ってデータを消去したり、上書きしないようご注意ください。大切なデータは、常にバックアップを取ることをおすすめします。

スマートメディアの出し方

FPFDC -ADP のカードホルダーから見えているスマートメディアの先端を持って、ゆっくり抜いてください。



《インストール編》

サポートソフトのインストール

ここで説明するインストール作業は、本製品をご使用になる前に行ってください。

インストール



Windows 2000 ヘインストールするときは、アドミニストレータ(Administrator)権限でログインして行ってください。

1

パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。

2

サポートソフトディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。

- ・ Windows Me/98/95 の場合は、「Windows Me/98/95 用 FPFDC -ADP サポートソフト」をセットします。
- ・ Windows 2000 の場合は、「Windows 2000 Professional 用 FPFDC -ADP サポートソフト」をセットします。

3

[スタート] [ファイル名を指定して実行]をクリックします。

4

[名前]欄に「A:¥Setup.exe」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
フロッピーディスクドライブが A ドライブの場合



(上記の画面は、Windows 98 の場合の例)

5

あとは、画面の指示にしたがってインストールを実行します。

6

サポートソフトディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、再起動します。

Windows が再起動したら、インストールは終了です。

インストール終了後の確認

再起動するとインストールが終了しますので、画面右下のタスクトレイに「フラッシュバスアイコン」が表示されていることを確認してください。



「フラッシュバスアイコン」が表示されない場合は
28 ページを参照してください。

これで、FPFDC -ADP がパソコンに正しく認識されていることが確認できました。
1度インストールすれば、あとは本製品をフロッピーディスクドライブに差し込む
だけで使用できるようになります。

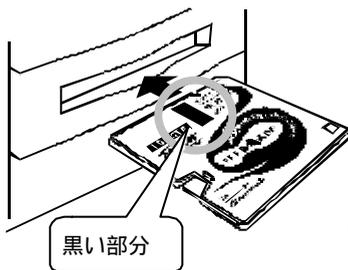
デジタルビデオカメラなどで使用したスマートメディアを FPFDC -ADP にセットす
れば、手軽にデジタルデータをパソコンに取り込むことができます。
次ページからの【使い方編】をよくお読みの上、ご使用ください。

《使い方編》 FPFDC -ADP を使うには

実際に本製品にスマートメディアを挿入して、アクセスしてみましょう。

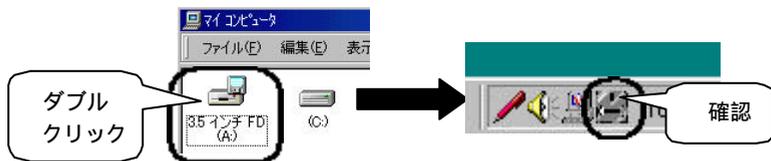
- 1 FPFDC -ADP にスマートメディアを挿入します。
挿入方法は 13 ページ【スマートメディアの出し入れ】を参照してください。

- 2 FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブにセットします。



ラベル面を上
黒い部分を奥にして挿入

- 3 [マイコンピュータ] [3.5 インチ FD] をダブルクリックします。
画面右下のタスクトレイに「フラッシュパスアイコン」があることを確認してください。



「フラッシュパスアイコン」が表示されない場合は
28 ページを参照してください。

4

スマートメディアに保存されているデータが表示されます。

スマートメディアに対しては、フロッピーディスクと同じようにデータの書き込み・読み込みができます。

5

スマートメディアのデータを使い終わったら、FPFDC -ADP を抜きます。

抜き方はフロッピーディスクの場合と同じです。



FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブに挿入した状態で放置すると、FPFDC -ADP に入れたリチウムボタン電池を消耗してしまいます。スマートメディアの使用が終わったら、必ずFPFDC -ADP を抜いてください。

シャットダウン機能について

FPFDC -ADP は電池寿命を延ばすため、フロッピーディスクドライブに装着した状態で約5分間アクセスがない場合は、自動的に本製品の電源をOFF(シャットダウン)します。このシャットダウンから復帰するには、FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブから取り出し、再度装着してください。

《使い方編》

スマートメディアのフォーマット

ここでは、FPFDC -ADP を使用したスマートメディアのフォーマット方法を説明します。



- ・フォーマットを行うとスマートメディアのデータは全て消えます。必要なデータはハードディスク等にバックアップしてください。
- ・デジタルカメラで使用する場合はデジタルカメラ側でフォーマットを行ってください。
- ・Windows でFPFDC -ADP を使用してスマートメディアをフォーマットする場合は、必ず以下の方法で行ってください。Windows 標準のフォーマッタなどではフォーマットできませんのでご注意ください。
- ・フォーマットを実行中にFPFDC -ADP の抜き差しをしないでください。スマートメディアが使用できなくなる場合があります。

1

フォーマットするスマートメディアをセットした FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブに挿入します。

2

[スタート] [プログラム] [FlashPath] [FlashPath Format] を順にクリックします。

Windows 2000 の場合は [SmartMedia Format]

3

[OK] ボタンをクリックします。

ボリュームラベルを指定する場合は入力してください。



(上記の画面は Windows Me/98/95 の場合の例)

4

フォーマットを続行する場合は、[はい]ボタンをクリックします。



(上記の画面は Windows Me/98/95 の場合の例)

5

「スマートメディアの初期化完了しました。」と表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



(上記の画面は Windows Me/98/95 の場合の例)

以上でスマートメディアのフォーマットは終了です。

《使い方編》 ステータスマニタを使うには

「FlashPath Status」(以下、ステータスマニタと呼びます)で FPFDC -ADP の現在の状態を知ることができます。ここではその使い方を説明します。

ステータスマニタについて



インストール後にスタートアップに登録されますので、Windows を起動すると自動的に「FlashPath Status」(ステータスマニタ)が起動します。

1

Windows 起動後、画面右下のタスクトレイに「フラッシュパスアイコン」が表示されます。



フラッシュパスアイコン

2

「フラッシュパスアイコン」にマウスを合わせると、FPFDC -ADP の現在の状態がメッセージで表示されます。



- ・「フラッシュパスアイコン」にメッセージが表示されない場合は、一度 FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブから取り出し、再度挿入します。その後、FPFDC -ADP に一度アクセス([マイコンピュータ]でフロッピーディスクをクリックするなど)してください。
- ・何らかの原因で画面右下のタスクトレイに「フラッシュパスアイコン」が表示されなくなった場合は、
Windows Me/98/95 の場合、[スタート] [プログラム] [FlashPath] [FlashPath Status] を選んでください。ステータスマニタが起動します。
Windows 2000 の場合、Windows を再起動してください。ステータスマニタが自動的に起動します。

「フラッシュパスアイコン」の表示内容

画面右下のタスクトレイにある「フラッシュパスアイコン」の表示内容について説明します。



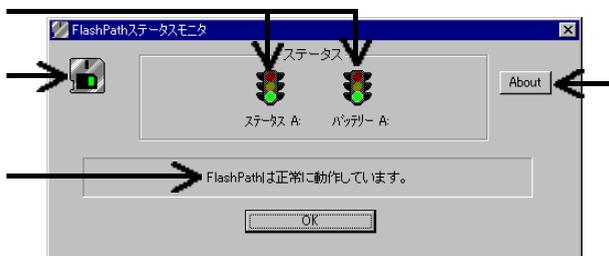
FPFDC -ADP にスマートメディアをセットせずにアクセスした場合
 「スマートメディアを認識できません。正しくフォーマットされていないなど、スマートメディアになんらかの異常があると考えられます。」と表示される場合があります。そのときは、FPFDC -ADP にスマートメディアをセットして再度アクセスしてください。

| FlashPath 検出状態 | タスクトレイ アイコン変化 | タスクトレイ 表示アイコン | メッセージ内容 |
|-------------------------|------------------|---|------------------------------|
| FlashPath 通常状態 | 有り |  | Battery Normal バッテリー-残量あり |
| FlashPath バッテリー-残量低下 | 有り |  | Low Battery バッテリー-残量わずか |
| ディスクモード | 有り |  | Diskette フロッピー-ディスク |
| FlashPath バッテリー-残量無し | 有り |  | Battery dead バッテリー-残量なし |

ステータスマニタの画面構成(Windows Me/98/95 のみ)



- ・ステータスマニタに現在の状態のメッセージが表示されない場合は、一度FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブから取り出し、再度挿入します。その後、FPFDC -ADP に一度アクセス(「マイコンピュータ」でフロッピーディスクをクリックするなど)してください。
- ・ステータスマニタを終了する場合は、右上の「x」をクリックしてください。
- ・お使いのOS がWindows 2000 の場合、以下のステータスマニタの画面は表示されません。



ステータスアイコン

ステータスアイコンでは、信号のアイコンがその状況に合わせてエラー検出したパートの信号が変化します。

| | |
|-------------------|--|
| バッテリー 状態 | 電池の消耗を示します。 青...正常状態 黄...低バッテリー状態(書き込み禁止状態で読み込みのみ可能) 赤...バッテリーエンプティ(電池を交換してください。) |
| スマートメディア ステータス | スマートメディアの挿入状態を示します。 青...正常 赤...スマートメディア挿入異常 (スマートメディアが正しく挿入されていません。) |

フロッピーアイコン

「ステータスアイコン」の結果を総合して表示します。

灰(色なし)...メディアの認識なし

青.....すべて青

黄.....バッテリー状態が黄、他は青

赤.....ステータスマニタのどれか1つでも赤

[About] ボタン

バージョン情報を表示します。

ステータスメッセージ

ステータスの詳細を表示します。以下はメッセージ例です。

「現在までこのシステムではFlashPathを検知しておりません。」

（一度もFPFDC -ADPの検出が行われていないとき）

「FlashPathは正常に動作しています。」

（正常な状態）

「FlashPath低バッテリー状態」

（電池が残り少なくなったとき）

「スマートメディアへのアクセスができません。」

（FPFDC -ADP内にスマートメディアがないか、逆挿入状態のとき）

「スマートメディアが無効です。」

（FPFDC -ADPがバッテリーセーブのためシャットダウンモードに移行後）

ステータスマニタのエラーメッセージ

ステータスマニタが自動的にFPFDC -ADPおよびスマートメディアの状態を検出して、問題があればウィンドウにメッセージを表示します。

「低バッテリー状態を検出しました。スマートメディアはリードオンリーになりました。」

（電池が残り少なくなった場合）

「スマートメディアにアクセスできません。FlashPathをドライブから抜いて、スマートメディアが正常に挿入されているか確認してください。」

（FPFDC -ADP内にスマートメディアがないか、逆挿入状態のとき）

「FlashPathがバッテリーセーブのため、パワーオフモードに移行しました。

FlashPathをフロップドライブから抜いて再挿入してください。」

（FPFDC -ADPがバッテリーセーブのためシャットダウンモードに移行後）

「スマートメディア内のファイルシステムが認識されませんでした。このスマートメディアはFlashPathでは使用できません。」

（スマートメディアの内部フォーマットの互換性がなかったとき）

MEMO



3 付 録

ここでは、以下のことを説明します。必要に応じてお読みください。



P26 困ったときには <目次>

うまく取り付けできない、思ったように動作しないときなどには、同じ現象がないかどうか、まず、ここをご参照ください。



P27 困ったときには

ここには問題の現象とその対処方法が書かれています。問題の大半はすぐに解決できることです。是非、お試しください。



P30 アンインストール

本製品の使用を中止したいときや再インストールしたいときは、インストールしたサポートソフトを削除する（アンインストール）必要があります。ここではその方法を説明します。



P31 ハードウェア仕様

本製品の基本仕様を説明してあります。

困ったときには < 目次 >

| 状態 | 参照頁 |
|--|-----|
| 電池カバーが閉まらない | 27 |
| インストール終了後の再起動がうまくいかない | |
| スマートメディアにライトプロテクトシールを貼っても、書き込み禁止を認識しない | |
| FPFDC -ADP がフロッピーディスクドライブに入らない | 28 |
| タスクトレイにフラッシュパスアイコンが表示されない | |
| FPFDC -ADP にアクセスしたら、「フォーマットされていません」が表示される（認識されていない） | |
| スマートメディアのフォーマットができない | 29 |
| ステータスマニタに現在の状態が表示されない | |
| ステータスマニタの自動起動をやめたい | |
| FPFDC -ADP への書き込み速度が読み込み速度と比較すると遅い | |
| 例外 OE エラー等が出る | |
| [FlashPath Format](Windows Me/98/95)または[SmartMedia Format](Windows 2000)を実行すると、「スマートメディアが異常です(オペレーションエラー)」と表示され、フォーマットできない | |

困ったときには

電池カバーが閉まらない

- 原因** 電池カバーの凸部が、FPFDC -ADP の凹部に一致していない。
- 対処** 電池カバーにある3つの凸部を、FPFDC -ADP の凹部に合わせてください。

- 原因** 電池の向きや種類が違う。
- 対処** 電池は「+」面が上になるように入れてください。また、ご使用になる電池の型番は電池カバーに記載されています。必ず確認してください。

インストール終了後の再起動がうまくいかない

- 原因** 最後の画面で[いいえ、後で再起動しない]を選んだ。
- 対処** [スタート] [Windows の終了]から[再起動する]を選んでください。

- 原因** サポートソフトをフロッピーディスクドライブに入れたままである。
- 対処** サポートソフトを抜き、もう一度、パソコンを再起動してください。

スマートメディアにライトプロテクトシールを貼っても、書き込み禁止を認識しない

- 原因** FPFDC -ADP はスマートメディアにライトプロテクトシールを貼っても書き込み禁止を認識しません。
- 対処** 誤ってデータを消去したり、上書きしないようにご注意ください。

FPFDC -ADP がフロッピーディスクドライブに入らない

- 原因** スマートメディアが正しく挿入されていない。
- 対処** 13 ページ【スマートメディアの出し入れ】を参照して、確認してください。スマートメディアの向きが違っていると、FPFDC -ADP が正しくフロッピーディスクドライブに挿入できません。
- 原因** FPFDC -ADP の向きが違う。
- 対処** 16 ページ【FPFDC -ADP を使うには】を参照して、FPFDC -ADP を挿入する向きを確認してください。

タスクトレイにフラッシュパスアイコンが表示されない

原因 FPFDC -ADP の電池が入っていない、または、電池の残量がない。

対処 FPFDC -ADP を抜き、新しい電池を入れてください。
11 ページ【電池を入れるには】参照

原因 パソコンを再起動していない。

対処 パソコンを再起動してください。
お使いの OS が Windows Me/98/95 で、それでも表示されない場合は、[スタート] [プログラム] [FlashPath] [FlashPath Status] を実行してください。
[FlashPath Status] がないときは、下記の【原因】「正しくインストールされていない」を参照してください。

原因 正しくインストールされていない。

対処 14 ページ【サポートソフトのインストール】を参照して、インストールをやり直してください。

FPFDC -ADP にアクセスしたら、「フォーマットされていません」と表示される(認識されていない)

原因 FPFDC -ADP がシャットダウンモードになっている。

対処 FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブから取り出し、再度挿入してください。

原因 FPFDC -ADP の電池が入っていない、または、電池の残量がない。

対処 FPFDC -ADP を抜き、新しい電池を入れてください。11 ページ【電池を入れるには】参照

原因 FPFDC -ADP サポートソフトをインストールしていない。

対処 14 ページ【サポートソフトのインストール】を参照して、インストールを行ってください。

スマートメディアのフォーマットができない

原因 FPFDC -ADP は「FlashPath Format」(Windows Me/98/95) または「SmartMedia Format」(Windows 2000) のみに対応しています。

対処 18 ページ【スマートメディアのフォーマット】を参照して、フォーマットを行ってください。

ステータスマニタに現在の状態が表示されない

| | |
|----|---|
| 原因 | ステータスマニタはフロッピーディスクドライブに FPFDC -ADP が挿入され、その後最初のアクセスを感知し、動作するためです。 |
| 対処 | FPFDC -ADP をフロッピーディスクドライブから取り出し、再度挿入してください。その後、FPFDC -ADP にアクセス（[マイコンピュータ]でフロッピーディスクをクリックするなど）してください。 |

ステータスマニタの自動起動をやめたい

| | |
|----|---|
| 原因 | |
| 対処 | お使いの OS が Windows Me/98/95 の場合、[スタート] [設定] [タスクバー] を起動し、[スタートメニュー設定] タブをクリックし、[削除] ボタンをクリックして、[スタートアップ]内の[FlashPath Status] を削除してください。 この操作を行った場合、パソコン起動時に自動的に「FlashPath Status」が起動しなくなるので、必要なときは、[スタート] [プログラム] [FlashPath] から [FlashPath Status] を起動してください。ステータスマニタが起動します。 |

FPFDC -ADP への書き込み速度が読み込み速度と比較すると遅い

| | |
|----|--|
| 原因 | FPFDC -ADP は普通のフロッピーディスクと異なり、ドライブソフト経由でスマートメディアへアクセスしています。このため、書き込み時は読み込み時の約 2 倍の時間がかかります。ご了承ください。 |
| 対処 | - |

例外 OE エラー等が出る

| | |
|----|--|
| 原因 | NEC PC-9821 シリーズで Windows 95 OSR2 以前の OS を使用しています。 |
| 対処 | NEC PC-9821 シリーズの場合は、Windows 95 の OSR2 以降でご使用ください。 |

[FlashPath Format](Windows Me/98/95) または [SmartMedia Format](Windows 2000) を実行すると、「スマートメディアが異常です(オペレーションエラー)」と表示され、フォーマットできない

| | |
|----|--------------------|
| 原因 | 電池が消耗しています。 |
| 対処 | 電池を新しいものと交換してください。 |

アンインストール

本製品の使用を中止したいとき、再インストールしたいときなどは、インストールしたサポートソフトを削除する（アンインストール）必要があります。ここではその方法を説明します。



Windows 2000へインストールするときは、**アドミニストレータ(Administrator)権限でログインして行ってください。**

- 1** フロッピーディスクドライブに FPFDC -ADP が入っているときは、取り出します。
- 2** [スタート] [設定] [コントロールパネル]を順にクリックし、[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。
- 3** [アプリケーションの追加と削除のプロパティ]画面が表示されますので、[FlashPath]を選択し、[追加と削除]ボタンをクリックします。
- 4** あとは、画面の指示にしたがってアンインストールを実行します。
- 5** Windows を再起動します。
ソフトウェアのメモリ常駐を解除するために、必ず再起動してください。

Windows が再起動したら、アンインストールは終了です。

ハードウェア仕様

| | |
|----------------|--|
| 型式番号 | FPFDC -ADP |
| 対応 スマートメディア | 3.3V : 2 ~ 128M バイト 5V : 2 ~ 4M バイト |
| 電池 | リチウムボタン電池 (CR2016) × 2 個 |
| 外形寸法 | 90.1(W) × 94.0(L) × 3.3(H) mm |
| 質量 | 約 35g (電池およびスマートメディアを除く) |

サポートセンターへのお問い合わせ

お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトウェアディスクのシリアル No.とバージョン (Ver シールに印刷されています。)
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/support/>
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用して、E-Mail をお送りください。

郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「FPFDC -ADP」係 宛

電話

| | | |
|------|---------------------------|--------------|
| 電話番号 | 金沢 | 076-260-3661 |
| | 東京 | 03-3254-1085 |
| 受付時間 | 9:30 ~19:00 月~金曜日(祝祭日を除く) | |

FAX

| | | |
|--------|--|--------------|
| FAX 番号 | 金沢 | 076-260-3360 |
| | 東京 | 03-3254-9055 |
| 宛先 | 株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター「FPFDC -ADP」係 宛 | |

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/> 「サポートライブラリ」

サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。(送料及び手数料はお客様負担)

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「PFDC -ADP」 サービス窓口 宛

電話番号 076-260-3663

受付時間 9:30 ~12:00 13:00 ~17:00

月 ~ 金曜日 (祝祭日を除く)

ご注意

オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

保証について

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有料修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。

修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。

保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。

保証書がない場合

保証書の所定事項が未記入の場合

逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合

落雷などの事故による破損の場合

本製品を改造した場合

保証期間後は有償で修理いたします。

製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。

修理品送付先

住所 〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「PFDC -ADP」修理係 宛

修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包でのご送付をお願いいたします。

修理品納期問い合わせ窓口

受付窓口 「PFDC -ADP」サービス窓口
電話番号 金沢 076-260-3663
受付時間 9:30 ~12:00 13:00 ~17:00
月 ~ 金曜日（祝祭日を除く）

申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。

FPFDC -ADP 取扱説明書

2001.Jan.31 58084-02

発行 株式会社アイ・オー・データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地

© 1999-2001 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにVerシールをお貼りください

Verシール

ここにVerシールをお貼りください

Verシール